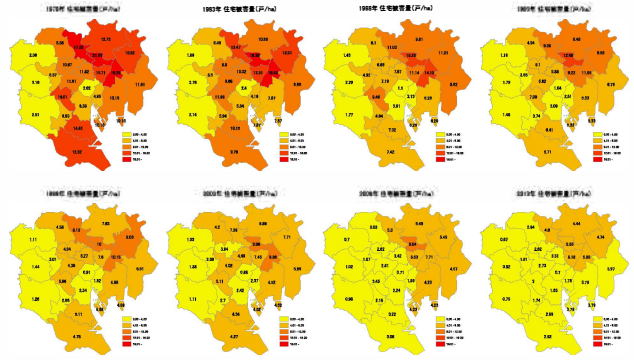




東京都区部の住宅倒壊危険量の変遷
 (1978-2013)

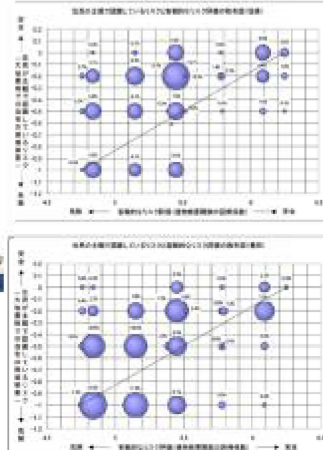
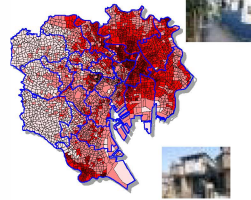


地域の建物倒壊危険性に対する
 住民の意識構造に関する研究(2004)

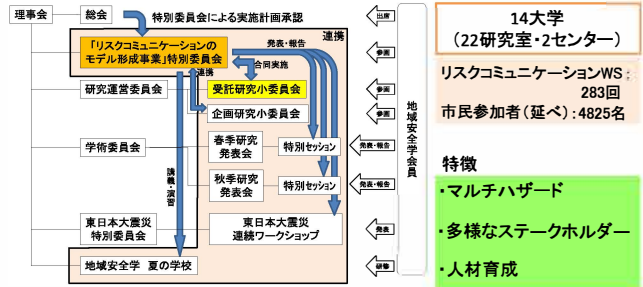
リスクの定義

- 「顕在リスク」
 - 居住者が自ら感じ、認識しているリスク。以下の説明に対する回答
 - 説明：居住・滞在先で発生し、住民の意識が定まるリスク。その中で、その中で最も危険に感じているリスクを指します。
 - 1. 災害時 / 2. 一般生活 / 3. 平時 / 4. 土壌

- 「潜在リスク」
 - 居住者が自ら感じ、認識してはいるが、その中で最も危険に感じているリスクを指します。
 - 説明：ある地域で発生する可能性のあるリスクのうち、住民の意識が定まるリスクを指します。
 - 1. 地震 / 2. 火災 / 3. 水害 / 4. 土壌
- 「仮定リスク」
 - 専門的な分析により、潜在的に存在する可能性のあるリスクを指します。
 - 説明：「顕在リスク」で、以下の項目に該当するリスクのうち、最も危険に感じているリスクを指します。
 - 1. 地震 / 2. 火災 / 3. 水害 / 4. 土壌



行政・住民・専門家の協働による災害リスク等の
 低減を目的とした双方向リスクコミュニケーション
 のモデル形成事業（文部科学省受託事業）
 (2016-2018)



14大学
 (22研究室・2センター)

リスクコミュニケーションWS:
 283回
 市民参加者(延べ): 4825名

特徴

- ・マルチハザード
- ・多様なステークホルダー
- ・人材育成